

平成 29 年度第 1 回カンボジア訪問活動表

訪問日 平成29年6月12日(月)～20日(火)

参加者 全日：足立泰敏 金田勝己 杉浦修 近藤伴和 浦野憲治 神崎恭紀 清水孝子 川越麻友美(同行者)
堀明音(研修生：関西学院大学3年) 豊田真椰(研修生：関西学院大学3年)

12日～15日 竹田美紀子(同行者)

12日～16日 寛元江 寛八郎(同行者)

12日～17日 大滝智子(協力者：現地ヨガ講師)

19日 平出直樹(アメリカペンシルバニア大学院生：ソルティーロ・アンコールFCインターン生)

通訳：タウリー(5日間) サンポー(0.5×2日) カン(0.5)

授業実践：金田勝己(教員養成校)⇒ 運動会実技種目(8時間) 講義「本校運動会のよさと課題」(1時間)

神崎恭紀(バイオン中)⇒ 2・3年「サッカー」(12時間)

清水孝子(同)⇒ 1年音楽「ピアノ演奏、アラビア」(9時間)、学生指導授業(1時間)

寛元江(同)⇒ 1年理科「植物と動物の細胞&顕微鏡の使い方・見方」(6時間)

浦野憲治(同)⇒ 3年数学「数の不思議、魔法陣」(3時間)

撮影記録：杉浦修(バイオン・養成校)⇒ 動画「日本の中学生に向けてのビデオレター」「A男の一日」その他

近藤伴和(同)⇒ 写真「授業記録」「生活記録」その他

宿泊地 アンコールリビエラホテル RC有り 国際電話番号 855 (063) 969 333

活動内容

12日 (月)	集合：8：30 出発ロビータイ航空会社カウンター前 第1班出国 中部国際空港 → バンコク空港 → シェムリアップ空港 11:00 (TG645) 15:00 18:50 20:15 (TG2590) ⇒ホテル直行 ※観光シーズンオフにつきすべてがすいておりスムーズ。現地温度は高め、33℃。
13日 (火)	〔午前〕バイオン中学校：授業予定・活動予定確認 神崎：体育「3年2時間：サッカー」 清水：音楽(1年1時間：ピアノ演奏アラビア) 〔午後〕教員養成学校：教員との交流、活動予定の確認 金田：講話「本校運動会のよさと課題」 〔終日〕アンコール遺跡観光〔竹田・川越(午後のみ)〕ガイド有 ※養成学校の校長不在、ペアットラー女史に加え新たに副校長と男性体育教師との関係が加わった。
14日 (水)	〔午前〕バイオン中学校 神崎：体育授業「3年2時間：サッカー」 寛：理科「1年2時間(1クラス)：顕微鏡の見方と細胞」 清水：音楽「1年2時間：ピアノ演奏アラビア」 〔午前〕教員養成学校：金田：体育「1年1時間：運動会実技種目」 〔午後〕教員養成学校：金田：体育「1年1時間：運動会実技種目」 〔午後〕職業訓練校見学：杉浦・足立・寛夫妻・竹田・清水・大滝 ※杉浦・足立は、訓練校施設及び 訓練校教師田沼さんの力を借りて、スカイプ交信を蒲郡中学校と実施。交信可。 〔終日〕アンコール遺跡観光〔川越〕 16：00～18：30 大滝サンセットヨガinモイモイ農園〔竹田・川越・寛夫妻・清水〕 ※参加者11人、支援者・通訳の皆さんが早朝よりフルに活躍された1日、暑い中お疲れ様でした。
15日 (木)	〔午前〕バイオン中学校 神崎：体育授業「3年2時間：サッカー」 寛：理科「1年4時間(2クラス)：顕微鏡の見方と細胞」 清水：音楽「1年1時間：ピアノ演奏アラビア」 〔午前〕紹介ビデオ・写真撮影：主として小学校・寺・農家〔杉浦・近藤・足立・川越〕 〔昼食〕モイモイ農場 〔午後〕小さな美術スクール訪問・撮影〔杉浦・近藤・竹田・寛夫妻・川越・清水・足立〕 ※「カンボジア子ども絵画展」用作品25点借用(19日受け取り) 〔竹田帰国〕 シェムリアップ空港 → バンコク空港 → 21：25 (TG2591) 22：30 00：05(TG644) ※竹田さんお疲れさまでした。観光ツアーでは体験できないカンボジアと新鮮で特異な交流体験が味わえたことと想像いたします。再度の訪問を期待しています。
16日 (金)	〔竹田帰国〕 バンコク空港 → 中部国際空港 22：30 00：05(TG644) 8:00 〔午前〕バイオン中学校 神崎：体育授業「2年2時間：サッカー」

	<p>浦野：数学「3年1時間：魔法陣」 清水：音楽「1年2時間：ピアノ演奏アラピア」 〔午前〕 教員養成学校：金田：体育「1年1時間：運動会実技種目」 〔午前〕 4：00～杉浦・近藤・足立ビデオ・写真撮影「A男の一日追跡記録」 8：30～10：00「PC授業終了認定式」生徒42名（保護者）＋指導者（僧侶6名）・チア・足立 〔午後〕 教員養成学校：金田：体育「1年1時間：運動会実技種目」 ※「カンボジアの農村家庭の1日のスタートは4時、早い！（暗すぎて撮影不可、5時半ごろより可）」 「僧侶・一般カンボジア人の挨拶は講話になる、長い！」</p>
17日 (土)	<p>〔寛夫妻〕 7：00～バスにてプノンペンへ移動 〔午前〕 バイヨン中学校 神埼：体育授業「2年2時間：サッカー」 浦野：数学「3年2時間：魔法陣」 清水：音楽「関西学院学生豊田の指導授業：ピアノ演奏きらきら星」 杉浦：ビデオレター撮影「3年生代表男女各3名英語スピーチ」 〔午前〕 教員養成学校：金田：体育「1年2時間：運動会実技種目」 〔午後〕 教員養成学校：金田：体育「1年2時間：運動会実技種目」 ※炎天下（バイヨン運動場で44.8℃を記録）での体育授業連続2時間は超過酷、体力の限界での指導に最敬礼。両先生共々ご無事で何よりでした。</p>
18日 (日)	<p>〔午前〕 トンレサップ湖コンポンプルック高床集落見学（全員） 〔午後〕 スナーダイクマエ孤児院訪問（足立・杉浦・清水・川越） 〔夜〕 9月に招聘予定の3人の教員とルー校長を交え、会食を実施。これまでで一番の強カメンバー（酒）。 ※「カンボジアの命の水トンレサップ湖」と生活とのつながりが浮き彫りにされたツアー、「命の水」にしてはあまりにも汚すぎる水。⇒ 今後の支援活動の視点にもなりそうな現実です。</p>
19日 (月)	<p>〔午前〕 バイヨン中学校：神埼：体育授業「2年2時間：サッカー」 清水：音楽「1年3時間：ピアノ演奏アラピア」 〔午後〕 フリータイム（帰国準備） ※各教室の学習内容の掲示が増加、日本での研修の成果が出ていると受け止めたい。 〔帰国〕 シェムリアップ空港 → バンコク空港 → ※寛夫妻合流 21：25 (TG2591) 22：30 00：05 (TG644)</p>
20日 (火)	<p>バンコク空港 → 中部国際空港（解散） 22：30 00：05 (TG644) 8：00 ※一時的に体調不十分、不良の人もいたが、全体的には、訪問者・支援者の皆さん方の情熱で成果の多い訪問となった。参加者、関係者の皆さんに感謝。帰国後の健康管理（ Dengue熱等）にくれぐれもご留意ください。</p>

〔支援活動の推進に向けて〕

○バイヨン中学校がこの4月に通電したことにより、本年度計画の「バイヨン中学校エネルギー補充事業」を変更せざるを得なくなった。その代替りとして「バイヨン中学校ネット環境推進事業（仮称）」を興したい。

※蒲郡中・生命の海科学館（浅井先生）とバイヨン中学校との交流授業

※蒲郡国際交流協会への申請、蒲郡ライオンズへの報告。

○本年度の日本への招聘教員の人選決定

団長（通訳） CHIA NOL（チア・ノル） 男 51歳 JST代表

MAM POSTH（モム・ホサス） 男 38歳 バイヨン中学校教諭 理科（生物）

CHHUN VEARA（チェン・ピエラン） 女 29歳 同 クメール語・英語（校長秘書）

LIM SREYKUM（リム・スレイクン） 女 22歳 同 クメール語

○杉浦氏への映像処理の申し出と活用構想